

別記様式第1号（第2条関係）

政務活動費交付申請書

平成31年3月31日

栃木市長 大川秀子 様  
(栃木市議会議長経由)

会派の名称 栃木未来  
会派代表者氏名 氏家 晃  
(所属議員 4人)

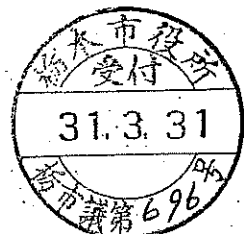
政務活動費の交付を受けたいので、栃木市議会政務活動費の交付に関する  
条例第4条の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 721,410 円

(平成30年5月～平成31年3月)

<内 訳>


項 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	313,618 円	全国地方議会サミット参加 他
調 査 旅 費	260,908 円	行政視察
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	75,100 円	下野新聞購読料
会 議 費	0 円	
人 件 費	0 円	
その他の経費	71,784 円	タブレット端末通信料 他
支 出 合 計	721,410 円	



政務活動費実績報告書

金額 89,500 円

平成30年7月30日

会派代表者氏名 氏家 晃 

支出項目	研究研修費
内 訳	全国地方議会サミット2018 ・7月11日～12日(氏家・松本・関口) ・7月11日(小堀)※宿泊なし  ◆参加料 40,000円(4名分) ◆宿泊費 30,000円(3名分) ◆交通費 19,500円(4名分)
事 由	全国地方議会サミット2018 「議会のチカラで日本創生」参加のため 会場：早稲田大学大隈記念講堂
債権者 住所・氏名	・関東旅行(株) 佐野市富岡町207-3 ・一般社団法人マニフェスト研究会 東京都中央区日本橋1-4-1 ・東京地下鉄(株) 東京都台東区東上野3-19-6

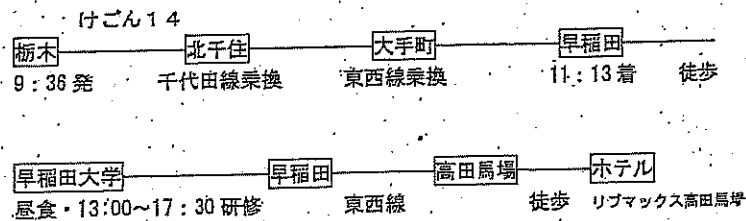
(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

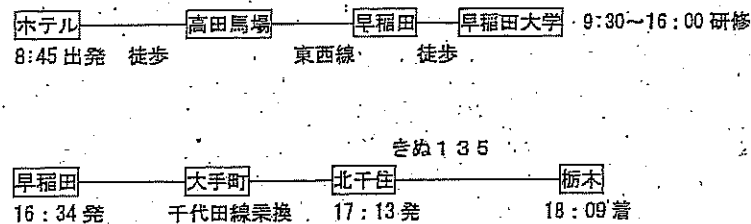
会 派 名	栃木未来	科目	研究研修費
視察研修月日	平成30年7月11日 ~平成30年7月12日		
参 加 者	栃木未来(小堀良江・氏家晃・関口孫一郎・松本喜一)		
視 察 研 修 名	全国地方議会サミット2018		
場 所	早稲田大学大隈記念講堂		

#### 視 察 研 修 経 路

【7月11日】



【7月12日】



支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
東武鉄道	栃木駅→北千住駅	890	4	3,560	/
東武 特急	栃木駅→北千住駅	1,230	4	4,920	/
宿泊費	ホテルリブマックス高田馬場	10,000	3	30,000	上限1万円
研究研修費		10,000	4	40,000	/
地下鉄運賃	北千住駅→早稲田駅	240	4	960	
地下鉄運賃	早稲田駅→高田馬場駅	170	3	510	領収書なし
地下鉄運賃	高田馬場駅→早稲田駅	170	3	510	領収書なし
地下鉄運賃	早稲田駅→北千住駅	240	3	720	領収書なし
東武鉄道	北千住駅→栃木駅	890	3	2,670	/
東武 特急	北千住駅→栃木駅	1,130	3	3,390	/
地下鉄運賃	早稲田駅→北千住駅	240	1	240	小堀 領収書なし
東武鉄道	北千住駅→栃木駅	890	1	890	小堀 領収書なし
東武 特急	北千住駅→栃木駅	1,130	1	1,130	小堀 領収書なし
会派合計				89,500	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。  
 ※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。	平成30年7月30日
会派名 栃木未来	代表者名 氏家 晃

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	研究研修費
7月11日～12日 宿泊費及び交通費 ※小堀議員は宿泊なし			

領 収 証

No. 09668

栃木未来 殿

		百万			千		円
			7	4	6	9	40

摘要 7/11-12 宿泊費・交通費  
3名 4名

現金	✓
小切手	

上記金額正に領収致しました。

平成 30 年 7 月 12 日

収  
入  
印  
紙

取 扱 者

毎度ありがとうございます。

関東旅行社株式会社

代表取締役 平沼貞夫

〒327-0844 栃木県佐野市富岡町207-3  
TEL 0283-23-3315 (代)

# 旅行精算書

平成30年7月12日

関東旅行株式会社

TEL0282-24-6883 FAX0282-22-6063

〒327-0053 栃木県栃木市岸柳町1-10

栃木未来 様 (参加人員 4 名)

担当者 XXXXXXXXXX

旅行先	東京方面	旅行日	平成	30	年	7	月	11	日	1泊2日
			平成	30	年	7	月	12	日	

摘 要	単 価	数 量	金 額	備 考
東武鉄道	890	4	3,560	栃木～北千住
	1,230	4	4,920	特急券 けごん14
	890	3	2,670	北千住～栃木
	1,130	3	3,390	特急券 きぬ135
宿泊費用	10,800	3	32,400	ホテルリブマックス高田馬場駅前
<b>総 計</b>			<b>¥46,940</b>	

上限  
10,000円

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	研究研修費
7月11日 北千住駅→→→早稲田駅 (東京メトロ) @240×10名=2,400円			
・ 栃木政策研究会 (大阿久議長・平池議員・森戸議員・大浦議員)		4名	
・ 栃木未来 (小堀副議長・氏家議員・関口議員・松本議員)		4名	
・ 明政 (青木議員)		1名	
・ 無党派 (小平議員)		1名	
			合計 10名
★ 栃木未来 @240×4名分=960円			

領 収 証

冊 甲No.078-07

栃木市議会 様

一〇八年七月十一日

金額		百万	7	千	2	5	0	0	円
----	--	----	---	---	---	---	---	---	---

上記正に領収致しました。

5万円以上  
印紙貼付  
(クレジット除く)

印

種 別	旅客運賃				不足運賃	一日券	チャージ	その他
	普通	定期	回数	団体				
員数	10							

收受区間等

北千住 - 早稲田

取扱者

東京地下鉄株式会社

早稲田 駅

※ 原本は、栃木政策研究会にあり

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	研究研修費

領 収 書

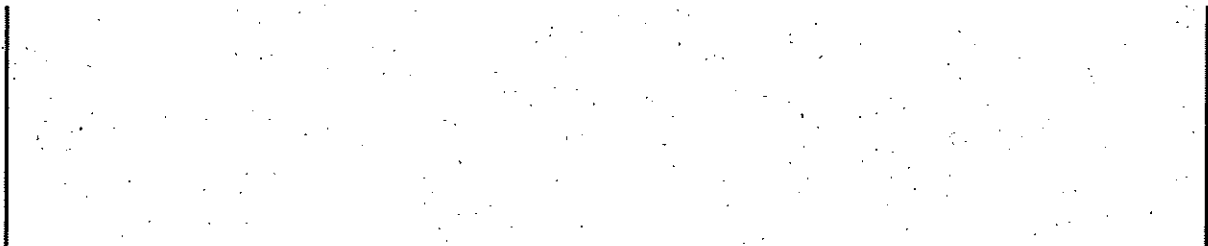
氏 家 晃 様

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費として

2018年 7月 11日

一般社団法人マニフェスト研究会  
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局  
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1  
日本橋一丁目三井ビルディング  
電話：03-6214-1315



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	研究研修費

領 収 書

関口孫一郎 様

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費として

2018年 7月 11日

一般社団法人マニフェスト研究会  
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局  
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1  
日本橋一丁目三井ビルディング  
電話：03-6214-1315





(様式第5号)

## 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	研究研修費

## 領 収 書

松本喜一 様

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費として

2018年 7月 11日

一般社団法人マニフェスト研究会  
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局  
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1  
日本橋一丁目三井ビルディング  
電話：03-6214-1315



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	研究研修費

領 収 書

小堀良江 様

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費として

2018年 7月 11日

一般社団法人マニフェスト研究会  
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局  
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1  
日本橋一丁目三井ビルディング  
電話：03-6214-1315



(様式第11号)

## 支 払 証 明 書

金 額 1, 7 4 0 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

平成30年7月13日

会 派 名 栃木未来

代表者氏名 氏家 晃

支 払 先	住所	東京都台東区東上野三丁目19番6号
	氏名	東京地下鉄(株)
内 容	7月11日(氏家・松本・関口) ① 早稲田駅⇒高田馬場駅 普通運賃 @170×3人=510円	
	7月12日(氏家・松本・関口) ① 高田馬場駅⇒早稲田駅 普通運賃 @170×3人=510円 ② 早稲田駅⇒北千住駅 普通運賃 @240×3人=720円  <u>合計 1, 7 4 0 円</u>	

※支出内容は、できるだけ詳しく記入してください。

(様式第11号)

## 支 払 証 明 書

金 額 2, 2 6 0 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

平成30年7月13日

会 派 名 栃木未来

代表者氏名 氏家 晃

支 払 先	住所	①東京都台東区東上野三丁目19番6号 ②東京都墨田区押上一丁目1番2号
	氏名	①東京地下鉄(株) ②東武鉄道(株)
内 容	7月11日 小堀議員分 ①(復路) 早稲田駅⇒大手町駅⇒北千住駅 普通運賃 240円  ②(復路) 北千住駅⇒栃木駅 普通運賃 890円 特急料金 1,130円	

※支出内容は、できるだけ詳しく記入してください。

## 視察報告

報告者 松本喜一

全国地方議会サミット 2018年

### 『議会のチカラで日本創生』

日時 2018年 7月11日(水) 13:00~17:00

〃 12日(木) 9:30~16:00

会場 早稲田大学大隈記念講堂 大講堂

#### 1日目

『地方議会から日本を変えるには、地方議会の在り方を変えるしかない』  
とっています。

議会は行政が進めていくことにもっと是々非々で対応していかなければ議員の存在も危ぶまれるし、市民から議員は必要ない・要らないのではないかとと言われてしまう。

現に栃木市の市民の中には、働かない議員が多いと声を荒げる人もいます。

国・県から地方を見るのではなく地方から色々な事や改革を進めていく事が、これからの地方議会の役割である。

私も永年 議員として勤めてきておりますが、同感に思っております。自分なりに頑張ってきております。

又 地方議会をもっと活性化するには、議会報告会などを通してもっと市民にアピールできる議会を目指すことである。そして、多くの市民の意見を聞いて行政に反映させる事が大事なことであります。

市民のための議会を目指していかなければ議会の力は低迷するばかりと考えます。議会を活性化するためには、議会事務局の変革を求めなければならぬと考えます。

今まで通りのやり方から、各議員が市民のために働き易い環境を作る事務局にならなくてはならないと思います

市民代表の議員と事務局が協力していけば色々な面で、市発展の改革ができると考えます。

## 2日目

地方創生をリードする議会の中では、住民・民との対話を重視して行くべきと考えます。

広報改革では市民の分かり易い広報を出して行く。特にくどくどと書かない。市民が分かりにくい言葉を使わない。見出しは市民の方々が飛びつくような物にした方が良い。

議会は自由討議をしっかりとやりながら委員会に提言して行くことが大事と考えます。

又 委員会代表質問性を取ると良いとの考えや、一般質問で出来ない事をしっかりと代表質問でやっていく事が大事だと言っておりました。

やはり行政からの中途半端な回答は、先送りになることが多いので良い方法と考えます。是非取り入れるべきと考えます。

女性3名の議長とのやり取りの中で、女性は結婚・妊娠の時、議会休暇を取るために条例改正を行ったり、子育てに対しての支援の充実を進めている自治体があるとの事でした。やはり女性ならではの発想や意見が出ました。先輩議員に対しても新たな考えをしっかりとした意見を言う事。長い間経験の中でよいものは取り入れることが、更なる議会の活性化につ

ながっていく事であります。

話の中で女性だから許せるのかとの思いもありましたが、色々な面で勉強になりました。

地方議会は今は改革の時と考え、議会事務局と議員が密に話し合い、これから議員がやらなくてはならない事をしっかりと検討事項として進めて行きたいと思えます。

まず初めに、議会改革検討委員会から新たな発進をする事と考えます。



7月11日

全国地方議会サミット 2018 議会のチカラで日本創生  
早稲田大学大隈記念講堂大講堂

小堀 良江

1、地方議会から日本を変える 北川正恭

まず、テレビや雑誌で広く知られている北川先生の講演でした。

多くの議員の皆様が参加なさっているということで、選挙に関しての話で、今や、お願いの選挙から約束の選挙になった。と言う事をしっかり意識しなければいけないとの事。

また、議員は積極的に議員提案をして、アグレッシブに進めてほしい。との事。

本市議会も議員提案による条例制定を実現させたが、今後も提案ができるように、アンテナ、研鑽を積んでいかなければならないと改めて感じた。

地方創生には人口減少対策が必須との事で、栃木市の人口減もなかなか歯止めがきかないので、少しでも改善できるように、どのような施策が求められているのか？どのような施策が改善につながっていくのか？子育て世代等の声、思いに耳を傾け、感覚を研ぎ澄まさなければならぬことを改めて感じた。

2、地方創生の展望

野田聖子総務大臣の講演の予定だったが、公務のため来場できず、安田総務次官の講演となった。

野田大臣は、子育てをしながら大変な激務をこなしていらっしゃる。

同じ女性として、また同じくらいのお子さんを育てながら政治に携わっていると言う事で、非常に楽しみにしていたので、話を聞くことが出来ず非常に残念だった。

安田総務次官は、現取り組みを行う中で、地方創生には人口減少対策が必須。圏域単位での取り組み大事との事。

意見聴取がないまま進めているのではないかと地方から指摘されたこと。を踏まえ、人口減少は想定しながら進めて行かなければならない。と話しておられました。

### 3、【真の地方創生とは何か】

地方創生と地方議会の役割 片山義博

地方から日本を変える。

北川さんと同じ思い。

地方議会は、少しずつ変わって来ていると感じている。

積。小。成す 二宮尊徳の言葉

一つ一つ小さなことでも 実施してほしい。との事。

四年取り組んで来た。地方創生をやって来て、総務相もチカラを入れて来ている。

が、変化は、全くないとの意見もあり。

成果は上がって来ていると感じない。と片山さん

やり方を変えなければいけない時期。

地方も国もそうだと思う。との事。

どうして成果が上がらなかったのか？を探らなければならない。

若者が出てしまうのは何故なんだ。さぐるが、老若男女色々な人から聞かなければならない。

地域のことを全く知らないコンサルタントに頼むのが間違い、との言葉は非常に強く響いた。

地方創生の目玉商品、プレミアム商品券

地方創生の効果はあったのか。人口は増えたのか？

出生率の向上になったのか？

国は支持していないと言っているが、国はいつもそう。

その時地方議会は本当に効果があったのだろうか？

地方が本当に真剣に考えてるのか？と思う。

国が考えることは、地方のことはわかっていない。

地方議会がしっかり協議しなければならない。

ピントがずれている。

地域本位にわがままで良い。

地方議会の方は、そのスタンスでやってほしい。

色々な事を考えてしまうけど、議会は自由闊達にやってほしい。

執行部は国の代弁を言うけれど、議会はきちんとチェックすべき。

アウトソーシングと国はすすめているけれど、  
指定管理者制度のこと。

本屋だって、東京の本屋になったりしている。

管理者は直営で、地元の方が働いていたのに、一年契約など、低賃金になっている。

経費削減、国から褒められるから、執行部はやりたがる？

執行部は援護味方がたくさんいるのだから。

等々の話で議員は、大事なことは住民をしっかりと味方にし、市民感覚、市民感情を失わず取りくむこと。そして、議会事務局の充実も大事だと言う事を、改めて感じた。

#### 4、震災復興と地方創生

大西一史市長 熊本

ツイッターは好評だったが、リスクもある。と感じたとの事。私も  
議会事務局の局長に、議会の意見の集約をしてほしいと  
思う。

52日間、30回、車座の座談会の開催。

対話から、政策を！の思い。

地域の力を発揮するようならなければならない。

共助が大事 との事。震災復興に取り組む中、その中心で取り組みを進めている市長のお話は、説得力があった。

## 視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成 30年 7月11日 ~ 平成 30年 7月 12日
調査目的又は 研修会等の名称	全国地方議会サミット 2018 「議会の力で日本創生」
場 所	早稲田大学 大隈記念講堂
出 席 者	松本喜一、関口孫一郎、氏家晃
下記のとおり報告いたします。 平成 30年 7月 15日 栃木市議会議長 大阿久岩人 様 会派名.....栃木未来 代 表.....氏家晃 報告者.....氏家晃	

### 報告事項

#### 第1日目

##### ・基調講演

「地方議会から日本を変える」

北川 正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事

##### ・講演、ディスカッション

「真の地方創生とは何か」

片山 善博 早稲田大学教授、元総務大臣／地方創生と地方議会の

## 役割

大西 一史 熊本市長／震災復興と地方創生  
北川 正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事

### ・課題整理

「地方創生時代に求められる議会力」

江藤 俊昭 山梨学院大学教授

### ・パネルディスカッション

「議会力強化のための議会事務局の变革」

小林 宏子 東京都羽村市議会事務局長

清水 克士 滋賀県大津市議会事務局次長

千葉 茂明 月間「ガバナンス」編集長

## 第2日目

### ・先進事例報告①「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 福島県会津若松市議会議長

子籠敏人 東京都あきる野市議会議長

ピアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議長

川上文浩 岐阜県可児市議会議長

(進行) 廣瀬克哉 法政大学教授

・先進事例報告②「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議長

松本 研 横浜市会議長

・講演

「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中村美恵子 早稲田大学教授

・パネルディスカッション

「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議長

岩永ひさか 東京都多摩市議会議長

白川静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議長

(進行) 中村健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

・提言、総括

「政策型選挙の実現に向けて」

北川正恭 早稲田大学名誉教授

## 《所 感》

当初、プログラムにあった野田聖子総務大臣の講演が、国会答弁のため中止になったのは残念であった。しかし、改革派知事の草分け的存在であった元三重県知事 北川正恭氏（現 早稲田大学名誉教授）、元鳥取県知事 片山善博氏（現 早稲田大学教授）の講演を聴くことができたのはとても貴重な時間であった。

「地方議会から日本を変えるには、地方議会のあり方を変えるしかない」、国・県の顔色を見ながら活動するのではない、また国・県の指図を受けて活動するのではなく、地方から改革を進め、様々な施策を進めていくことによって国・県を変えていく「日本を変える」ことが、これからの地方議会の役割であり、そのためにも地方議会人である自分自身もしっかり行動をしなければならぬと強く思った。

本市も議会報告会を行い、市民の意見を提言書にまとめ、行政運営に反映してもらえるよう市長に手渡しているが、もっと市民へのアピールに努力し市民の声を多く聞けるよう努力すべきであると考えさせられた。

いずれにせよ、地方議会人である自分自身がさらに自己研鑽に努め、スキルアップのために努力し、自分自身の能力を高めること。そして、「地方議会から日本を変える」という気概を常に持ちながら、議員活動をおこなっていこうと気持ちを新たにしたところである。

全国地方議会サミット2018年 「議会のチカラで日本創生」

日時：平成30年7月11日（水）、12日（木）

会場：早稲田大学大隈記念講堂

「地方議会から日本を変えるには、地方議会の在り方を変える」と提言されている。議会は、行政を進める、事務事業等に是々非々でたいおうしなければ、議会の存在も危ぶまれ、市民からは議会不要論も発言されてしまう。

国、県などの中央から地方を見るのではなく、地方から提言や改革を進める、ボトムアップ方式を進めることが、市民から信頼される地方議会の役割と考える。

地方議会を更に活性化させ、市民に信頼される議会とするためには、市民などと直接意見交換のできる、議会報告会など市民の考え、意見を聞き、民意を行政に反映させることが必要であると考え。また、議会と議員の政策提案能力「議員力」を高めるため、議会事務局の協力も必要と考える。市民と共に歩み、進歩する議会であってほしいと考える。

2日目のパネルディスカッションでは、3人の現職議長や元議長が発言し、男女共同参画社会実現のために、議会が積極的にリードし、出産や育児のための条例改正を行うことが、女性の社会進出を進め、女性ならではの発想や意見がでることにより、議会の活性化につながる事例も発表され、今後の共生社会実現のため議会がリーダーシップを取る必要性を更に感じ取れた研修であった。

今、地方議会の改革を更に進め、市民に信頼される議会になるため進歩が求められている。議会と議会事務局が更なる連携、協力を進め、議員力を高めながら地方議会の活性化に努めなければならないと感じた研修であった。今回の研修を、今後の議会活動に活かして行きたい。



政務活動費実績報告書

金額 196,058 円

平成30年12月15日

会派代表者氏名 氏家 晃

支出項目	研究研修費
内 訳	<p>第80回全国都市問題会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通費 105,990 円 (35,330 円×3名)</li> <li>・研修参加費 30,000 円 (10,000 円×3名)</li> <li>・宿泊費 60,000 円 (20,000 円×3名)</li> <li>・振込手数料 68 円</li> </ul>
事 由	<p>平成30年10月10日～12日</p> <p>「第80回全国都市問題会議」参加のため</p> <p>会 場：新潟県長岡市 シティホールプラザアオーレ長岡</p> <p>参加者：氏家・関口・松本</p>
債 権 者 住所・氏名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京王観光(株) さいたま市大宮区宮町2-55-2</li> <li>・(株)JTB長岡支店 第80回全国都市問題会議係 新潟県長岡市東坂之上町2-2-1</li> <li>・みずほ銀行 東京都千代田区大手町1-5-5</li> </ul>

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木未来		科目	研究研修費	
視察研修月日	平成30年10月10日 ~ 30年10月12日				
参 加 者	氏家 晃・松本喜一・関口孫一郎				
視 察 研 修 名	第80回全国都市問題会議				
場 所	新潟県長岡市 シティホールプラザ アオーレ長岡				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
10月10日					
栃木駅……………小山駅…(やまびこ)…大宮駅…(とき)…新潟駅……………ホテル泊 (新潟市)					
10月11日					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>とき</span> <span>とき</span> </div> ホテル……………新潟駅……………長岡駅…………… <b>研修：アオーレ長岡</b> ……………長岡駅……………新潟駅……………ホテル泊 <div style="text-align: right;">(新潟市)</div>					
10月12日					
ホテル……………新潟駅…(とき)…長岡駅…………… <b>研修：アオーレ長岡</b> ……………長岡駅…………… ……(とき)……大宮駅……………栃木駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
特急券	小山→大宮(10日)	2,360	3	7,080	
特急券	大宮→新潟(10日)	4,740	3	14,220	
乗車券	栃木→新潟(10日)	6,260	3	18,780	
特急券	新潟→長岡(11日)	2,360	3	7,080	ホテル→会場
乗車券	新潟→長岡(11日)	1,140	3	3,420	ホテル→会場
特急券	長岡→新潟(11日)	2,360	3	7,080	会場→ホテル
乗車券	長岡→新潟(11日)	1,140	3	3,420	会場→ホテル
特急券	新潟→長岡(12日)	2,360	3	7,080	
特急券	長岡→大宮(12日)	3,990	3	11,970	
特急券	大宮→小山(12日)	2,360	3	7,080	
乗車券	新潟→栃木(12日)	6,260	3	18,780	
会議参加費		10,000	3	30,000	
振込手数料				68	
宿泊 (2日分)		20,000	3	60,000	上限1万円
会派合計				196,058	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。	平成30年12月10日
会派名 栃木未来	代表者名 氏家 晃

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	研究研修費
-------	------	-----	-------

領 収 証 Receipt

No.09C-019706  
G000237571



栃木未来 様

¥105,990-

但し、JR代として

印紙税申告納  
付につき四谷  
税務署承認済

領収内訳 2018年10月15日 上記正に領収いたしました。  
 銀行振込 105,990円 京王観光株式会社  
 取扱窓口：さいたま支店  
 TEL. : 048-647-0025

部署印	扱印
	

**旅 京王観光**

※この内容の複製・転載で営利を目的とする場合は、本領収書を必ずご請求ください

部署印のないものは無効です

ご請求書  
INVOICE

**京王観光**

No : 09C-026767  
DATE : 2018/10/11  
Page : 1 / 1

栃木未来 様

京王観光株式会社 さいたま支店

〒330-0802  
埼玉県さいたま市大宮区宮町2-55-2 第一大宮ビル8階

TEL: 048-647-0025

FAX: 048-647-0018

責任者: [REDACTED]

担当者: [REDACTED]

受付コード RECEIPT No : G000237571

旅行期間 TRAVEL PERIOD: 2018年10月10日～2018年10月12日

部署印のないものは無効です

この度は弊社をご利用頂きまして誠にありがとうございます。つきましては、下記金額をご請求申し上げますのでよろしくお願いたします。  
Your kind attention to undermentioned will be highly appreciated

内 訳 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単 価 UNIT PRICE	金 額 TOTAL
特急券 (小山→大宮) *10月10日	3	¥2,360	¥7,080
急券 (大宮→新潟) *10月10日	3	¥4,740	¥14,220
乗車券 (栃木→新潟) *10月10日	3	¥6,260	¥18,780
特急券 (新潟→長岡) *10月11日	3	¥2,360	¥7,080
乗車券 (新潟→長岡) *10月11日	3	¥1,140	¥3,420
特急券 (長岡→新潟) *10月11日	3	¥2,360	¥7,080
乗車券 (長岡→新潟) *10月11日	3	¥1,140	¥3,420
特急券 (新潟→長岡) *10月12日	3	¥2,360	¥7,080
特急券 (長岡→大宮) *10月12日	3	¥3,990	¥11,970
特急券 (大宮→小山) *10月12日	3	¥2,360	¥7,080
乗車券 (新潟→栃木) *10月12日	3	¥6,260	¥18,780

備考:

Remark

お支払は弊社下記銀行口座へ

As for payment, please give the transfer to the following bank account.

2018年10月31日までにお振込願います。

振込銀行:

Bank Name

口座名:

Account Name

口座種別:

Account Type

口座番号:

Account Number

なお、銀行振込手数料はお支払者にてご負担願います。

Please bear the transfer commission in those who pay.

ご請求額 **¥105,990**  
GRAND TOTAL

第80回 全国都市問題会議

会 派	参加者	参加料 A	宿泊料 B	振込手数料 C	振込金額計 D (A+B+C)	キャンセルによる返金 E	会派計 (D-E)
公明党議員会	入野 登志子	10,000	20,000	67	90,067		90,067
	古沢 ちい子	10,000	20,000				
	小久保 かおる	10,000	20,000				
弘毅会	永田 武志	10,000	/	68	40,068		40,068
	針谷 正夫	10,000	/				
	梅澤 米満	10,000	/				
	中島 克訓	10,000	/				
創志会	福田 裕司	10,000	/	68	80,068		80,068
	茂呂 健市	10,000	20,000				
	針谷 育造	10,000	20,000				
	千葉 正弘	10,000	/				
誠心	大谷 好一	10,000	20,000	67	30,067		30,067
栃木未来	氏家 晃	10,000	20,000	68	90,068		90,068
	関口 孫一郎	10,000	20,000				
	松本 喜一	10,000	20,000				
	小堀 良江	10,000	20,000				
栃木政策研究会	平池 紘士	10,000	20,000	68	120,068	10,000	100,068
	森戸 雅孝	10,000	20,000			10,000	
	大浦 兼政	10,000	20,000				
	大阿久 岩人	10,000	20,000				
明政	福富 善明	10,000	10,000	67	40,067		40,067
	青木 一男	10,000	10,000				
無会派	小平 啓佑	10,000	20,000	67	30,067		30,067

520,540

振込金額 A+B = 520,000

振込手数料 540円 ÷ 参加会派8 = 67.5円

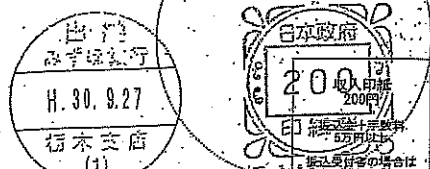
※端数は参加者が4人の会派に振り分け

領収書

振込金(兼手数料)受取書

お振込先 お受取人	普通 当座 貯蓄 その他 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> その他 (※印)	口座番号 [REDACTED]	支店名 [REDACTED]	支店 [REDACTED]
	おなまえ [REDACTED]		お振込額 金額 十位 百位 千位 万位 十万位 百万位 千万位 億位 ¥ 5 2 0 0 0 0 0 円	
ご依頼人	おなまえ [REDACTED]		振込手数料(消費税等込み) 5 4 0 円	
	おなまえ トチキ シキ カイシ ムキヨク		小切手等 [REDACTED]	
お受取人さまが指定した番号がある場合 振込依頼人番号 5 0 7		●振込資金の小切手等が不渡りとなったときにはその金額の振込を取消し、その小切手等は権利保全の手続きをしないで当店において返却しますのでご了承ください。 ●ご指定の口座から預金を払戻して振込む場合、その払戻しができないときには振込はできませんのでご注意ください。 ●振込先銀行・支店へは、依頼人名(カナ文字)・受取人名(カナ文字)の印か預金種目・口座番号を通知します。 ●振込依頼書に記載指図などの不備があった場合には、照会等のために振込が遅延する、および組戻・変更手数料等がかかることがあります。 変更手数料 648円 組戻手数料 864円 金額はすべて消費税等を含みます。(2014年4月1日現在)		
振込依頼書に記載指図などの不備があった場合には、照会等のために振込が遅延する、および組戻・変更手数料等がかかることがあります。 ●この振込金受取書または振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、大切に保管してください。		●やむを得ない事由による通信機器、回線の障害によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。 ●この振込金受取書または振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、大切に保管してください。		
日中のご連絡先 電話番号・携帯電話番号 (0282212503)		振込めて市議局から記入(一紙不要)		

栃木市議会事務局 様



午後2時以降、店頭は大変混雑いたしますので、振込依頼書はなるべく午前中にお持ちいただきますようお願い申し上げます。  
みずほ銀行

みずほ銀行をご利用いただきましてありがとうございました。  
14.04現在



栃木市議会事務局 様

請求書番号 507  
発行日 2018/09/13

### 請求書

株式会社JTB  
長岡支店  
第80回全国都市問題会議係  
支店長 大崎 創  
担当 [Redacted]  
TEL 0258-35-3314

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。  
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。  
2018/09/28 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。  
なや、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後  
お、めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
第80回全国都市問題会議 会議参加費@10,000円	23	¥230,000
合計	23	¥230,000
内入金額		

ご請求額

¥230,000

\*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座	【銀行名】 [Redacted]	【支店名】 [Redacted]	小堀 議員 キャンセルのため
	【預金種別】 [Redacted]	【口座番号】 [Redacted]	¥220,000 で 振込
	【口座名義】 [Redacted]	【お客様番号】 507	

\*お名前の前にお客様番号をご入力ください。



栃木市議会事務局 様

請求書番号 507

発行日 2018/09/13

### 請求書

株式会社JTB  
長岡支店  
第80回全国都市間研究会  
支店長 大崎 則彦  
担当 [Redacted]  
TEL 0258-35-3315

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。  
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。  
2018/09/28 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。  
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後  
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
10/10(水) ホテルサンルート新潟 シングル @10000	15	¥150,000
10/11(木) ホテルサンルート新潟 シングル @10000	17	¥170,000
合 計		¥320,000
内 入 金 額		

ご請求額

¥320,000

\* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします。

振込口座

【銀行名】 [Redacted]  
【預金種別】 [Redacted]  
【口座名義】 [Redacted]

【支店名】 [Redacted]  
【口座番号】 [Redacted]  
【お客様番号】 507

小堀議員キャンセルのため  
¥300,000 で振込

\* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

第80回全国都市問題会議

市民協働による公共の拠点づくり

平成30年10月11日(木)、12日(金)

於 長岡市 アオーレ長岡

地方分権へのまなざし

古代の昔から、日本は統一国家であった。1つの民族、1つの言語、1つの国家を形成してきた。

貨幣についても、大和朝廷の時代にすでに貨幣が製造されており、統一貨幣の流通は国が正立する上で、要素である。日本で貨幣経済が浸透したのは、鎌倉時代であり、日宋貿易によって膨大な量の銅銭がもたらされた。

地方行政の形骸化は自分の土地は自ら守らなければならない。地方の有力な者たちは武装して、他者の侵略を防いだ。これが源氏や平家など武士の誕生である。

地方の特色

平家が重視した、日宋貿易が博多や福原を拠点として、日本国内の流通に大きな影響をもたらした。

武士と地方

鎌倉時代には東国に幕府、西国に朝廷が位置する形になるが、朝廷に対し幕府の権力が優勢になったことを契機に承久の乱が起きた。

主報告 新潟県長岡市の市民協働

長岡市は上越新幹線と関越・北陸自動車道があり、首都圏と北陸、東北方面とを結んでおり、高速交通体系の結節点として発展している。有名な長岡まつり花火大会は2日間で全国各地から約100万人が訪れる一大イベントである。

長岡市の市民協働

市民と行政が協働できる仕組みや、環境整備を進めるため、平成24年6月に市民協働条例を制定した。

市民協働の場「アオーレ長岡」

屋根付き広場「ナカドマ」を中心に、アリーナ、市民交流スペース、市役所、議会が一体となった複合施設「アオーレ長岡」を平成24年4月に、JR長岡駅前にオープンした。



## 長岡藩米百俵

北越戊辰戦争に敗れ、焦土と化した長岡藩に、支藩である三根山藩から見舞いとして送られた百俵の米を、長岡藩大参事の小林虎三郎は、藩士たちに配分せず、教育の大切さを説いて国藩学校設立の資金に充てた。「何事も基本は人、人づくりこそすべての根幹である」という考え方は、現座時の長岡のまちづくりにも活かされ、また国造りの指針とされている。

## 長岡市将来像～長岡版イノベーションの推進～

現在、政界経済社会全体がさまざまな困難に直面する一方で、技術革新が加速度的に進み、その影響が経済、社会にも及びつつある。

国内に目を向けると、地方は人口減少、少子高齢化が進み、地域コミュニティを維持し、まちを持続的に発展させるためにあらゆる手段を講じて行かなければならない。この困難をチャンスと捉え、市政のあらゆる分野に先端技術や新たな発想を取り入れる「長岡版イノベーション」を推進するとともに、「米百俵の精神」が息づく長岡市として次の100年を創り出す「人づくり」と「未来への投資」を行う「新しい米百俵」全力で取り組んでいる。

## 市民協働による公共の拠点づくり

### 協働の原則

- ・市民活動と行政は対等の立場に立つ
- ・市民活動が自主的に行われていることを尊重する
- ・市民活動と行政が、それぞれの長所や短所、立場を理解しあう
- ・協働に対し、市民活動と行政が活動全体または一部について目的を共有する。
- ・市民活動と行政の関係が公開されること

本市においても公共施設の統廃合や、小中学校の再編等が予定されているが、市民と行政が同じ立場で、意見を交えながら互いの立場を尊重し合うことが大切であり、子育てについても地域の方々や保護者、行政が一体となり、栃木市の将来を担い、栃木市に愛着を持つ人材の育成に努めなければならない。これからも市民協働のまちづくりのため働きたいと強く感じた研修であった。

## 第80回全国都市問題会議

平成30年10月11日～12日

報告者 松本喜一

### 市民協働による公共の拠点づくり

#### 地方分権へのまなざし

古代の昔から、日本は統一国家であった。一つの民族一つの言語、そして一つの言語、一つの国家を形成してきた。

貨幣について、大和朝廷の時代にすでに貨幣が製造されていた。統一貨幣の流通は国が成立する上で、大事な要素である。日本は貨幣経済が浸透したのは、熊倉時代、日宋貿易によって膨大な量の銅銭がもたらされた。

地方行政形骸化は自分の土地は自分で守らねばならない。自分救済を必須とする状況。地域の有力な者たちは武装して他者の侵略を防ぐ。これが源氏や平家などの武士の誕生である。

#### 地域の特色

平家が重視した日宋貿易が博多や福原を拠点として、日本国内の流通に大きな影響をもたらした。

#### 武士と地方

鎌倉時代は東国に幕府、西国に朝廷が位置する格好になるが、朝廷に対して幕府の権力が優勢になった契機に承久の乱がおこった。

### 主報告 新潟県長岡市の市民協働力

長岡市は上越新幹線と関越・北陸自動車道があり、首都圏や北陸・東北方面とを結んでおり、高速交通体系が充実している。長岡まつり大花火大会は2日間で100万人が訪れる大会である。

#### 長岡市市民協働

市民と行政が協働できる仕組み、環境整備を進めるために市民協働条例を制定した。

## 一般報告

### 市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント

津市市民は、自分たちの事は自ら決める自治の伝統を有し、現代も市政に対する関心の高い街です。

合併を決断した市民が目指した公共施設を作り上げる。

公共施設の不都合な真実をあぶり出し向き合えること。

市民との対話から聞き取った想いや願いを反映した公共施設を作る。

全てをオープンにして、とことん議論して公共施設を再編していく。

### 市民協働による公共の拠点づくり

#### 協働の原則

市民活動と行政は対等の立場に立つ

市民活動が自主的に行われることを尊重する。

市民活動と行政がそれぞれ長所・短所や立場を理解し合う。

協働に関して、市民活動と行政がその活動全体、又は1部について目的を共有する。

市民活動と行政の関係が公開されること。

#### 所見

公共施設を造るにしても、市民がどのような物を作ってもらいたいのか。又場所をどこに設定するのか、大いに議論して決めていき事が長く公共施設を利用してくれることになると思います。

栃木市にもこのよう事を市民協働で行っていけば多くの問題が起きないと思います。

たとえば 栃木市秋祭りも市民全体として祭りを考えたとき、市民全体の参加の祭りになると思います。

子育てについても地域の方々や市民全体で、将来栃木市を担う・栃木市を思う子供たちを育てていく事が栃木市の人の財産になると私は考えます。

これからも市民協働のまちづくりに全力で頑張っていきたいと思います。

## 視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成 30年10月11日 ～ 平成 30年10月12日
調査目的又は 研修会等の名称	第80回全国都市問題会議
場 所	長岡市 アオーレ長岡
出 席 者	松本喜一、関口孫一郎、氏家晃
<p>下記のとおり報告いたします。</p> <p style="text-align: right;">平成 30年 10月 16日</p> <p>栃木市議会議長 大阿久岩人 様</p> <p style="text-align: right;">会派名 ..... 栃木未来</p> <p style="text-align: right;">代 表 ..... 氏家晃</p> <p style="text-align: right;">報告者 ..... 氏家晃</p>	

### 報告事項

#### 第1日目

- ・基調講演

「地方分権へのまなざし」

東京大学史料編纂所教授      本郷 和人

- ・主報告

「長岡市の市民協働」

長岡市長      磯田 達伸

・一般報告

「市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント」

三重県津市長 前葉 泰幸

・一般報告

「場所の時代」

建築家・東京大学教授 隈 研吾

第2日目

パネルディスカッション

【テーマ】市民協働による公共の拠点づくり

【コーディネーター】

明治大学教授 牛山 久仁彦

【パネリスト】

東京理科大学教授

伊藤 香織

子育てひろば理事長

奥山 千鶴子

長岡市「地球広場」センター長

平田 大一

埼玉県和光市長

松本 武洋

高知県須崎市長

楠瀬 耕作

## 《所 感》

現在、市民活動に参加可能な人口の増加、市民の能力や自己実現に対する意欲の高まりなど、社会が変化してきている。

日本は高齢化社会から高齢社会を経て、超高齢社会の時代を迎えている。市民活動を活発化する観点からは高齢者人口の増大はよりよい結果をもたらす可能性があるとは私は考える。働いてきた職場を退職した方々や、家庭での子育てなどに目途が立った方々は、自由な時間をより多く確保できるに違いない。市民活動に参加できる人々の数が増加している今、高齢者の知識や技術を積極的に活かすことが重要であると考えている。

そして、現代社会では、誰でも簡単にSNSなどを通じて意見を表明したり、培ってきた知恵を活用したりする機会が増大している。また、共通の目的を持つ人同士がつながりやすくなったことで、互いに協力し取り組むことが容易になっていると考える。

以上述べたように、この都市問題会議で学んだ市民協働による公共の拠点づくりを行う上での好機が様々なところで出現していると考えている。本市を含む地方自治体には、この機会を逃さず、取り組みを進めていくことが求められると考える。また、我々地方議会議員もこういった取り組みを積極的に後押しすべき立場にあることを常に念頭に置いて行動していきたいと考える。

政務活動費実績報告書

金額 28,060 円

平成30年11月30日

会派代表者氏名 氏家 晃

支出項目	研究研修費
内訳	全国市議会議長会主催 研究フォーラム ・研修参加費 28,000円(7,000円×4名) ・振込手数料 60円
事由	平成30年11月14、15日開催 「研究フォーラム」参加のため(宇都宮市) 参加者(氏家・関口・松本・小堀)
債権者 住所・氏名	・全国市議会議長会 東京都千代田区平河町2-4-2 ・みずほ銀行 東京都千代田区大手町1-5-5

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木未来	科目	研究研修費		
視察研修月日	平成30年11月14日～平成30年11月15日				
参 加 者	栃木未来(小堀良江・氏家晃・関口孫一郎・松本喜一)				
視 察 研 修 名	全国市議会議長会主催 研究フォーラム				
場 所	宇都宮市文化会館				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
11月14日(水) 栃木市役所…………… <b>視察研究フォーラム(宇都宮市文化会館)</b> ……………栃木市役所					
11月15日(木) 栃木市役所…………… <b>視察研究フォーラム(宇都宮市文化会館)</b> ……………栃木市役所					
※交通費なし(自家用車を使用し、会派で乗り合わせ)					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
研修参加費		7,000	4	28,000	
振込手数料		60	1	60	
会派合計				28,060	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。 会派名 栃木未来 平成30年11月30日 代表者名 氏家 晃
---



第13回 全国市議会議長会研究フォーラムin宇都宮

日時:平成30年11月14日(水)~15日(木)

会場:宇都宮市文化会館

(研究フォーラム取りまとめ旅行社扱い分)

会派名	参加者	参加料 A	宿泊 B	交通費 C	振込手数料	会派計
日本共産党 栃木市議団	白石 幹男	7,000	0	0	60	14,060
	川上 均	7,000	0	0		
公明党議員会	入野 登志子	7,000	0	0	60	21,060
	古沢 ちい子	7,000	0	0		
	小久保 かおる	7,000	0	0		
弘毅会	永田 武志	7,000	0	0	60	28,060
	針谷 正夫	7,000	0	0		
	梅澤 米満	7,000	0	0		
	中島 克訓	7,000	0	0		
創志会	福田 裕司	7,000	0	0	60	35,060
	茂呂 健市	7,000	0	0		
	内海 成和	7,000	0	0		
	針谷 育造	7,000	0	0		
	千葉 正弘	7,000	0	0		
誠心	浅野 貴之	7,000	0	0	60	14,060
	大谷 好一	7,000	0	0		
栃木未来	氏家 晃	7,000	0	0	60	28,060
	関口 孫一郎	7,000	0	0		
	松本 喜一	7,000	0	0		
	小堀 良江	7,000	0	0		
栃木政策研究会	平池 紘士	7,000	0	0	60	21,060
	森戸 雅孝	7,000	0	0		
	大浦 兼政	7,000	0	0		
明政	青木 一男	7,000	0	0	60	7,060
無会派	小平 啓佑	7,000	0	0	60	7,060
		175,000	0	0	540	175,540

振込金額 A+B+C=175,000円

振込手数料 540円÷参加会派9=60円

領収書

# 振込金(兼手数料)受取書

お振込先	支店名	(漢字など、左詰め) [Redacted]	支店
	お振込額	金額 十 千 百 万 千 百 十 一 ¥ 1 7 5 0 0 0 円	
お振込先	預金種目	普通 当座 貯蓄 その他 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	口座番号	(右詰め) [Redacted]	
お振込先	おなまえ	[Redacted]	様
	漢字など	[Redacted]	
ご依頼人	おなまえ	トチキ シキ カイシ ムキヨク	様
	漢字など	柳木市議会事務局	
お受取人名が指定した番号がある場合 振込依頼人番号		0 8 0 8	
カガナ(濁点( )、半濁点( )も一字)			
日中のご連絡先 電話番号・携帯電話番号		( 0 2 8 2 2 1 2 5 0 4 )	

振込手数料(消費税等込み) 540円

小切手等

●振込資金の小切手等が不渡りとなったときにはその金額の振込を取消し、その小切手等は権利保全の手続きをしないで当店においてご返却しますのでご了承ください。

●ご指定の口座から預金を払戻して振込む場合、その払戻しができないときには振込はできませんのでご注意ください。

●振込先銀行・支店へは、依頼人名(カナ文字)・受取人名(カナ文字)のほか預金種目・口座番号を通知します。

●振込依頼書に記載相違などの不備があった場合には、照会等のために振込が遅延する、および組戻・変更手数料等がかかることがあります。

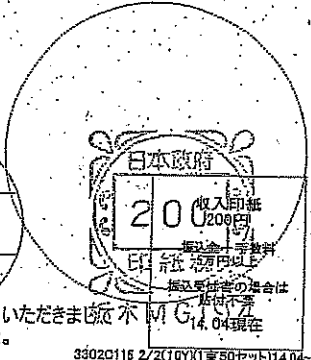
変更手数料	648円	組戻手数料	864円
-------	------	-------	------

金額はすべて消費税等を含みます。(2014年4月1日現在)

●やむを得ない事由による通信機器、回線の障害によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

●この振込金受取書または振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、大切に保管してください。

出納  
みずほ銀行  
H. 30.11.-0  
柳木支店



午後2時以降、店理は大変混雑いたしますので、振込依頼書はなるべく午前中にお持ちいただきますようお願い申し上げます。

みずほ銀行

みずほ銀行 用いたいただきまひ派不 M G 107  
ありがとうございました。

33020115 2/2(10Y)1東50セツ)14.04-共120

## 第13回全国市議会議長会研究フォーラムin宇都宮

平成30年11月14日(水) 宇都宮文化会館 報告者 松本喜一

### 活社会をどうつくるか

#### 2040年を超える自治体のかたち

- 1 日本人の半数が107歳まで生きる時代  
定年はターニングポイントさらには中継点に
- 2 しかしながら幸福感が広がらない
- 3 現役世代も力を発揮できない
- 4 「支える」「支えられる」の2分法では「重量挙げ」社会に
- 5 漏斗化する日本
- 6 2040年問題 重量挙げ化と漏斗化が限界点に  
地方と東京圏がそれぞれ違うかたちで持続可能性問われる
- 7 「ピンチをチャンスに」「チャンスを実実に」
- 8 これまでの地域福祉、これからの地域福祉
- 9 社会保障支出(GDP比)はイギリス、オランダを超えたが困窮や孤立を抑制できない
- 10 これからの地域図づくりの新しい目標「地域共生社会」とは
- 11 「誰もが人材」を目指す生活困窮者自立支援制度 目指されるべきかたち
- 12 誰もが人材へ包括支援 三重県那張市の場合
- 13 職場の間口を広げ共生の場を作る ユニバーサル勤労
- 14 自治体が企業に仕事の切り出しを働きかける
- 15 農業・自伐型林業の可能性を活かす
- 16 地域共生は「ご当地流」が大事  
しかし「元気になるチャンス」は平等であるべき
- 17 定年後男性の地域デビュー支援が大事
- 18 「年金兼業型」就業のとして「PPAP」「ずっと出番のあるまち」へ  
広がる可能性
- 19 高齢者は体力向上だけではない。60代後半まで伸びる結晶性知能
- 20 「おばさん伝説」
- 21 養老サービスから「幼老」サービスや「積極的老々介護」へ
- 22 「ずっと出番のあるまち」は生活習慣病や介護うつ抑制にも効果が  
(「中高年縦断調査」に基づく小塩隆士教授の研究など)
- 23 経済成長と人口増は生活満足度を高めたか(イースタン逆説)  
「選べるつながり」が幸福感高める

- 24 日本の「縁」は多様である
- 25 新しい家族縁 地縁、仕事縁は必要縁
- 26 新しい居住と家族縁 鹿児島市のナガヤタワー
- 27 空き家が増大する中で、ケアと居住をつなげる地縁づくりを  
(京都市すまい生活支援事業など)
- 28 「共生=ごちゃまぜ」の地縁づくり

## まとめ

- ・日本の地域ですすむ重量挙げ化と漏斗化 2040年問題
- ・ピンチは「誰もが人材の町」「ずっと出番のあるまち」「必要縁でつながるまち」へのチャンスでもある
- ・チャンスを現実化するため政治の役割は大きい
  - 部局の縦割りを越えた包括支援の場づくり
  - 雇用の部局や地域の企業を福祉の包括支援につなぐ
  - 「ずっと出番」のメニューづくり。たとえばシルバー人材センターや  
(地域デビュー塾)
  - 居住支援協議会を設置しケアと居住をつなぐ地縁づくり 等々

## パネルディスカッション

### 議会と住民の関係について

地域は急激に変化している。

小規模市町村議会は危機を感じて、平成大合併を行い危機を乗り越えた。

超高齢化・低所得者の増加や AI 導入や外国籍住民の増加で、総中間層と言われた時代と異なる時代が生まれた。

行政指導の街づくりから市民協働の街づくりへと移っていく中、議員の役割はさらに大きくなって行く。

住民自治の推進のために住民議会、そして行政がどのようにかかわっていくか検討する必要があると考えます。

又 問題となっている議員の成り手不足の問題の解決のための対応が必要である。

### 所見

栃木市においても、市民協働街づくりのためにどう議員が動くか。行政が市民のために如何に協力できるかをしっかり考えて、市民のために市民の街づくりの推進をしていく事が早急の課題である。

栃木市議会全体で議論すべきと考えます。

## 11月15日（木）議会と住民の関係について

### 議会改革について

- \*住民と議会が協働する場所
- \*議会のICT化（タブレット端末導入）
- \*災害時 議会マニュアルの策定発動
- \*議長のほか 常任委員長の所見表明
- \*通年会議制の導入
- \*議会あり方検討議会の常設（定数報酬）
- \*リニューアル 議会広報誌
- \*委員会代表質問
- \*議会報告会活用について

### 所見

栃木市では、これらの事を着実に実施しております。

改革検討委員会で議題にしてしっかりと進めていますが、さらなる市民の意見を聞きながら議会改革を進めていく事が議会と住民の関係がさらに良くなって行き、議会の信頼に結び付く事になると思っています。

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮  
平成30年11月14日(水)、15日(木)

講演：「地域共生社会」をどうつくるか 2040年を越える自治体のかたち  
講師：中央大学教授 宮本 太郎

- ・日本の地域で進む重量挙げ化と漏斗化、2040年問題
- ・ピンチは「誰もが人材のまち」、「ずっと出番のあるまち」、「必要縁でつながるまち」へのチャンスでもある。
- ・チャンスを実現化するために政治の役割は大きい。  
部局の縦割りを超えた包括支援の場づくり  
雇用の部局や地域の企業を福祉の包括支援の場づくり  
「ずっと出番」のメニュー作り 例えばシルバー人材センターや「地域デビュー塾」  
居住支援協議会を設置し、ケアと住居をつなぐ地縁づくり

パネルディスカッション：議会と住民の関係

地域は急激に変化し、地域が多様化分団の時代。「2025年、2040年問題」がクローズアップされている。

超高齢化、低所得化の増加プラスAIの導入や外国籍住民の増加により地域住民に明確な格差の生じる時代になった。

1. 地域を伝統に基づき、新たな価値を創造する必要性
2. 基礎自治体の変容

行政だけでは解決できない課題を担うのは議会であり、議会の役割を発揮するためには、住民との協働が必要である。

行政主導の自治体間連携についても、住民自治推進のために議会のかかわり方の課題も出てきている。

また、公共施設の統廃合問題は、住民と議会の両者がかかわる。これらの課題「住民自治の根幹」として議会のかかわり方、どうかかわるかで、議会の信頼度は向上する。

課題討議：住民と議会の関係

議会、議員批判の一方で、議会改革は着実に進んでいる。最初の議会基本条例の制定から12年が過ぎ、全国で約800自治体が制定しており、自主的な条例としてここまで拡大したのは稀。

地域経営の自由度を高めた地方分権は、各自治体で財政問題が浮上する中、住民自治を進める中、重要な制度の一つである。

議会基本条例は、いままでの議会と異なる議会運営を市民に対して宣言したもので、市民に対するマニフェストとして評価すべきである。

今、議会改革をもう一步進める時期に来ている。議会が有している役割、権限を発揮して、住民福祉の向上につなげるため議会改革のステージを上げることが、住民に信頼される議会になる近道である。

栃木市においても、合併直後、平成 23 年に議会基本条例を制定し、さまざまな議会改革を進め、議会報告会を毎年実施しながら、報告内容なども変更し、より市民と議会の距離が近づくよう努力しているが、議会事務局と協力しながら、もう一段議会改革度を高め、市民に信頼される議会を目指すことを再認識させられた研修であった。今後の議会活動に活かして行きたいと思う。



## 視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成30年11月14日～平成30年11月15日
調査目的又は 研修会等の名称	全国市議会議長会研究フォーラム
場 所	宇都宮市文化会館
出 席 者	氏家晃
下記のとおり報告いたします。 平成 30年 11月 20日 栃木市議会議長 大阿久岩人 様 会派名 栃木未来 代 表 氏家晃 報告者 氏家晃	

### 報告事項

1. 基調講演 「地域共生社会をどうつくるか～2040年を超える自治体のかたち」  
中央大学法学部教授 宮本 太郎

### 〈要 旨〉

人口減少社会の中で、就労や定年後の「地域デビュー」といった住民が活躍する場の必要性を語った。「ずっと出番のあるまち、多様な縁をすることの重要性を訴えた。

〈所 感〉

- ・サラリーマンとして、会社という組織の中で定年まで働いた方々の、定年退職後の地域で活躍できる場所の必要性を感じた。
- ・ひとつの組織のなかで活動するだけでなく、様々なコミュニティで「縁」を作ることの重要性を再認識させられた。

2. パネルディスカッション

「議会と住民の関係について」

・パネリスト

今井 照 (地方自治総合研究所)

本田 節 (元熊本県人吉市議)

神田誠司 (朝日新聞記者)

小林紀夫 (宇都宮市議会議長)

〈所 感〉

- ・本田氏の住民から信頼される議員の要素として、議会人としての誇りや使命感とともに、「住民参加型の活動に積極的に参加し、問題を把握することが大切である」との発言に共感を覚えた。私自身の今後の議員活動に大いに参考にしていきたい。
- ・小林議長の「議会と住民の関係を近づけるためには、大選挙区の解消も方法の一つである」との主張には違和感を感じた。議会と住民の関係を近づけるためには、議員が住民の意見を積極的に耳を傾け、汗をかき政策に反映していくことが重要であると私は考える。

### 3. 課題討議

#### 「議会と住民の関係」

- ・コーディネーター

江藤俊昭 (山梨学院大研究課長)

- ・パネリスト

伊藤健太郎 (新潟市議)

ビアンキ・アンソニー (犬山市議会議長)

道法知恵 (竹原市議会議長)

桑田鉄男 (久慈市議会副議長)

#### 〈所 感〉

- ・伊藤氏の「学校で行う模擬市議会」に興味をもった。市議会への理解が深まるのはもちろんであるが、若者と触れ合うことで議員も刺激を受ける部分が大いにあると感じた。

- ・コーディネーターである江藤俊昭氏が、全体の振り返りで「議会と住民の関係を強化するには、議会の魅力を高めることが必要である」と述べていた。全くその通りであり、議会は政策立案やチェック機能に加え、積極的な情報発信も重要であると私は考える。

平成30年11月14日(水)～15日(木)

宇都宮市 宇都宮市文化会館

小堀 良江

## 第1日目

第1部 共生社会と地方自治体

宮本 太郎

第2部 パネルディスカッション

議会と住民の関係について

コーディネーター 江藤 俊昭

パネリスト 今井 照

本田 節

神田 誠司

小林 紀夫

第3部 意見交換会

## 第2日目

第4部 課題討議 議会と住民の関係について

コーディネーター 江藤 俊昭

事例報告書 桑田 鉄男

伊藤健太郎

ピアンキアンソニー

道法 知江

第5部 視察

地域共生社会をどうつくるか

2040年を超える自治体のかたち

2040年 地方圏 高齢化ピークを過ぎるが、現役世代がさらなる減少  
東京圏は現役世代の流入もあり人口規模は維持するが、出生率低く、更なる高齢化が高くなるという。

それらのピンチをチャンスに、チャンスを実現するため、困窮・孤立を超えて皆が人材のまちへ。移住しなくてもずっと出番のあるまちへ。必要縁、新しい家族縁、地縁でコンパクトな拠点を目指すべき。

事例、三重県名張市では、誰もが人財への包括支援。

静岡県富士市では、ユニバーサル就労推進条例。

大阪府豊中市では、暮らし支援課を中心に無料職業紹介事業で、毎年300～400の企業からうけた求人情報を公開せずに扱う。

定年後男性の地域デビュー支援でご当地を生涯活躍のまちへでは、70歳まで同じ企業で雇用継続、高年齢者雇用安定法の見直しが特に高齢男性の地域デビューを遅らせてはならない。とおっしゃっていました。

色々な自治体の取り組みを紹介しながら、これらの実現を果たすためには、政治役割は大きいとの事でした。縦割り行政の枠を超え様々な部・局・企業・団体等が協力し、取り組んでいくことが強く求められていると改めて感じました。

休憩を挟んで、続いてはパネルディスカッションでした。

自治体政治の総量をあげる一市議会の特質では

市における議会と住民との関係

学者の地方政治研究の過半は都道府県議会研究

議会改革論が有効なのは多くが町村議会→地域社会と議会との関係密度

良いように感じるが、改革が必要。

市の政治環境、町村と比べて。大都市になればなるほど

機能的な市民活動は多い。→人口集積、社会活動の蓄積

行政への期待が高い→都市問題の多様性

身近な政治でもなければ大きな政治でもない→遠い政治

市の苦境 繰り返される合併によって、大規模・広域化した市は自治の基礎を見失い、行政組織に偏する。一方、分離の名を借りた業務移譲や国からの責任転換によって行政が肥大化する。両者のはざままで市議会の立ち位置がゆれる

克服すべき課題

SNS時代における政治への忌避感

自治体政治の総力を上げる。

政治の本質 議員のなり手がいることのほうが不思議、課題である。

政治=執行させること→監視すること→評価すること。

続いて、議会と住民の関係についてということで、討議が行われました。

久慈市議会からは、桑田副議長からご報告があり、議会改革の取り組みでは、議会じえじえ基本条例はインパクトがありました。

また、災害時議会マニュアルについては、以前より策定導入を進めたいと考えておりましたので、改めて取り組みの重要性を感じました。

続いて、新潟市議会の伊藤議員より主権者教育の取り組みのご説明があり、新潟市議会としての取り組みとして、議員派遣体制の取り組みとして、市立中学校に、議員を派遣し、交流・意見交換などを行っているということで、素晴らしいと思いました。

今では、小学校側から要請もあるということで、教育委員会、学校側の社会参画への意識、取り組みに大変感心させられました。

続いて、犬山市議会のピアンキ アンソニー議長から、市民参加と議会機能向上についてご報告がありました。

続いて、竹原市議会議長の道法知江議長からのご報告があり、女性と議会との関係のご報告がありました。みかん農家の妻として、母として、働きながら4人の子供を育てる中で、女性の声が届いていない。声を上げることができないと感じ、議員となられたこと。

いつも男性議員が助けてくれたとの言葉が強く響きました。

政治こそ、女性の力が必要で、あきらめない勇気が必要だともおっしゃっていました。同じ女性として、わたくしも勇気をもらいました。

政務活動費実績報告書

金額 260,908 円

平成30年12月10日

会派代表者氏名 栃木未来

氏名 晃



支出項目	調査旅費
内 訳	<ul style="list-style-type: none"><li>8月27日～28日</li><li>行政視察(香川県丸亀市・香川県高松市)</li><li>交通費 220,908円(4名分)</li><li>宿泊費 40,000円(4名分)</li></ul>
事 由	<ul style="list-style-type: none"><li>香川県丸亀市及び香川県高松市行政視察のため</li><li>丸亀市: コミュニティによるまちづくり</li><li>高松市: 若者を対象とした政策コンテスト</li></ul>
債 権 者 住所・氏名	<ul style="list-style-type: none"><li>京王観光(株)さいたま支店 さいたま市大宮区宮町2-55-2</li><li>京浜急行電鉄(株) 東京都港区高輪2-20-20</li><li>熊崎タクシー 香川県高松市大木町2701-4</li><li>(有)太田タクシー 香川県高松市太田上町764-12</li></ul>

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木未来		科目	調査旅費	
視察研修月日	平成30年8月27日～平成30年8月28日				
参 加 者	栃木政策研究会(大阿久岩人・森戸雅孝・大浦兼政)・小平啓佑 栃木未来(小堀良江・氏家晃・関口孫一郎・松本喜一)				
視 察 研 修 名	①コミュニティによるまちづくり ②若者を対象とした政策コンテスト				
場 所	①香川県丸亀市 ②香川県高松市				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
8月27日(月)					
栃木駅…小山駅…東京駅…浜松町駅…羽田空港…高松空港… <b>視察(丸亀市役所)</b> …… 丸亀駅……高松駅……ホテル					
8月28日(火)					
ホテル…… <b>視察(高松市役所)</b> ……高松駅……高松空港……羽田空港……羽田空港駅 浅草駅……栃木駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	栃木駅～羽田空港駅	4,200	4	16,800	新幹線(3710) モ/レール(490)
航空運賃	羽田空港～高松空港	45,500	4	182,000	往復運賃
バス	高松空港→丸亀駅	1,200	4	4,800	
運賃	丸亀駅→高松駅	550	4	2,200	
宿泊費	高松市内ホテル	10,000	4	40,000	上限1万円
タクシー	ホテル→高松市役所	157	4	628	
バス	高松駅→高松空港	760	4	3,040	
運賃	羽田空港→浅草駅	660	4	2,640	
運賃	浅草駅→栃木駅	2,200	4	8,800	
会派合計				260,908	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。

平成30年12月10日

会派名 栃木未来

代表者名

氏家 晃



(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	調査旅費
-------	------	-----	------

8月27日～28日 (香川県丸亀市・高松市視察)  
 ・栃木未来 (氏家・松本・小堀・関口) 4名

**領 収 証 Receipt**

No. 09C-019988  
 G000234512

栃木未来 様

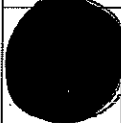

**¥257,640-**

印紙税申告納  
 付につき四谷  
 税務署承認済

但し、ご視察代として

※2018年9月27日分の再発行

領収内訳 2019年03月25日 上記正に領収いたしました。  
 京王観光株式会社  
 取扱窓口：さいたま支店  
 TEL. : 048-647-0025

部署印	扱印
	

**旅 京王観光** ※商品内容の変更・廃止でご迷惑な場合は、本領収書を必ずご持参ください

部署印のないものは無効です

ご請求書  
INVOICE (再)

**旅 京王観光**

No : 09G-026293

DATE : 2018/8/29

Page : 1 / 1

京王観光株式会社 さいたま支店

〒330-0802  
埼玉県さいたま市大宮区宮町2-5-2 第一大宮ビル8階

TEL: 048-647-0025

FAX: 048-647-0018

責任者: [REDACTED]

担当者: [REDACTED]

部署印のないものは無効です

受付コード RECEIPT No : G000234512  
旅行期間 TRAVEL PERIOD: 2018年08月27日～2018年08月28日

この度は弊社をご利用頂きまして誠にありがとうございます。つきましては、下記金額をご請求申し上げますのでよろしくお願いいたします。  
Your kind attention to undermentioned will be highly appreciated

内 訳 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単 価 UNIT PRICE	金額 TOTAL
ご視察代、	1	¥257,640	¥257,640

備考:  
Remark  
お支払は弊社下記銀行口座へ  
As for payment, please give the transfer to the following bank account.  
2018年9月28日 までにお振込願います。

振込銀行: [REDACTED]  
Bank Name  
口座名: [REDACTED]  
Account Name  
口座種別: [REDACTED]  
Account Type  
口座番号: [REDACTED]  
Account Number

なお、銀行振込手数料はお支払者にてご負担願います。  
Please bear the transfer commission in those who pay.

ご請求額  
GRAND TOTAL **¥257,640**

# 旅行費用計算書



No

09C-027383

京王観光株式会社 さいたま支店

〒330-0802

埼玉県さいたま市大宮区宮町2-55-2 第一大宮ビル8階

TEL: 048-647-0025

FAX: 048-647-0018

責任者: XXXXXXXXXX

担当者: XXXXXXXXXX

栃木未来

様

受付コード RECEIPT No : G000234512

旅行期間 TRAVEL PERIOD: 2018年08月27日～2018年08月28日

毎度お引立いただき、ありがとうございます。

このたびお申し付け戴きましたご旅行の諸費用は下記の通りでございます。

内 訳 DESCRIPTION	数 量 QUANTITY	単 価 UNIT PRICE	金 額 TOTAL
列車代 (栃木～羽田空港) *新幹線+モノレール	4	¥4,200	¥16,800
航空機代 (羽田空港～高松空港) *往復	4	¥45,500	¥182,000
リムジンバス代 (高松空港～丸亀)	4	¥1,200	¥4,800
列車代 (丸亀駅～高松駅)	4	¥550	¥2,200
宿泊代 (クレメント高松)	4	¥10,000	¥40,000
リムジンバス代 (高松～高松空港)	4	¥760	¥3,040
列車代 (浅草～栃木) *東武スペースシア	4	¥2,200	¥8,800

合 計  
GRAND TOTAL ¥257,640

この書面は旅行費用計算書で請求書ではありません。

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	科 目	調査旅費
栃木未来		
8月27日～28日 (香川県丸亀市・高松市視察)		
・栃木政策研究会 (大阿久議長・森戸議員・大浦議員)		3名
・栃木未来 (小堀副議長・氏家議員・関口議員・松本議員)		4名
・無会派 (小平議員)		1名
		合計 8名

8月28日 タクシー代

高松市内ホテル→高松市役所

@610+@640=1,250円

1,250円÷8名=157円

157円×3名=471円

@157×4名=628円

ホテル → 高松市役所

領 収 書

No. 5766

日付 2018年08月28日

車番 000353 0000

基本運賃 ¥610円

合計 ¥610円

上記の様に領収致しました  
毎度ご乗車ありがとうございます  
お忘れ物・お問い合わせは  
下記までご連絡下さい

熊崎タクシー

高松市木太町2701-4

TEL 090-7570-3867

領 収 書

2018年08月28日 11:39

車両番号 1865

運賃 ¥640円

合計 ¥640円

(有)太田タクシー

高松市太田上町764番地12

TEL 087-866-1596

\*原本は「栃木政策研究会」にあり

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	科目
栃木 未来	調査旅費
8月27日～28日 (香川県丸亀市・高松市視察)	
・ 栃木政策研究会 (大阿久議長・森戸議員・大浦議員)	3名
・ 栃木未来 (小堀副議長・氏家議員・関口議員・松本議員)	4名
・ 無会派 (小平議員)	1名
	合計 8名
羽田空港国内線ターミナル→浅草駅(京急・都営)	
領収書 5,280円÷8名=660円 660円×3名= <u>1,980円</u>	
	① 660×4名 = <u>2,640円</u>
領収書	
栃木市議会 様	
ご利用年月日	2018年 8月28日
時刻	17時55分
取扱内容	：乗車券発売
領収金額	5,280円
上記金額正に領収いたしました。	
この領収書は大切に保存してください。交通費 ご利用ありがとうございます。	
8人分 @ ¥660/人 浅草迄	
羽田空港国内線ターミナル駅 係員多機能機 2503	
NO. 0009	京浜急行電鉄株式会社
※ 原本は「栃木政策研究会」にあり	

会派視察（栃木未来）

平成 30 年 8 月 27 日（月）

報告者 松本喜一

## 香川県丸亀市『コミュニティ事業について』

コミュニティ組織について市内各小学校区ごと、17 地区にコミュニティ組織があり、総務・福祉・保健・防災・環境健全育英・体育文化等の部会があります。補助金として、市から地区コミュニティ運営助成金が地区の人口世帯数等をもとに積算して一括交付しています。又 コミュニティ町づくり補助金として地区コミュニティが自主的に策定したまちづくり計画に基づいて実施する事業に対しても出している。管理運営に対して、多くのコミュニティセンターで、所長・事務員・管理人の 3 名が従事しています。

又 担当職員として、まちづくり担当・防災担当・保険担当の 3 区分して通常業務との兼任であっています。

まちづくりの成果として、各地域コミュニティ活動をさらに活性化させ、各コミュニティが連帯してお互いの活動を高め合う事により、市全体の地域力向上を図りために協議会連合会を平成 27 年に設立した。

- 1 コミュニティの組織力強化
- 2 青少年の健全育成
- 3 自治会加入促進とゴミステーションの充実

に力を入れている。

平成 29 年度より議長・副議長・生活環境委員と活動に対する意見交換会をしている。

平成 27 年から毎年 3 月 11 日に市内全コミュニティ及び自主防災会の合同防災訓練を実施している。コミュニティ活動の現状と課題として地域活動を担う人材の確保がどの地区においても最も重要かつ困難な課題とされています。

栃木市でも地域の活動がだんだんすくなくなり、地域のコミュニティが図られない状況になっている。又 自治会加入も少しずつ少なくなっていることが現状であります。

いずれにしても、市民が動き出さないと前には進まないと考えます。動き出せば行政が行政

を後押しすることにより、より良い街づくりができると思います。

## 2日目 香川県高松市

### 『政策コンテスト未来高松市 2017年』について

高松市では、将来を支える若者のアイデアを本市の政策に取り入れと共に若者の地元へ愛着を深め地元への定着につなげるための『政策コンテスト』を開催しています。コンテストの導入した経緯については人口減少・少子超高齢社会を迎え若い世代の流出を防ぐことでした。18歳～29歳までの世代の市政への関心高が5割程度と低かったことで、コンテストへの参加を通し高松市の未来を考え、市長になったつもりで政策の提案を行い、地元への理解を深め愛着を増し定着に繋げたい。

この取り組みで苦労した点として参加者やチームの確保、イベントの企画運営、進捗管理など。しかしこの活動により高松市に対する愛着が深まったことは大きな成果である。

#### 参加者の意見

\*社会のための政策を考え発表で出来たことでの楽しさ・難しさや緊張間を得られ参加して良かった。

#### 市民からの意見

\*若者の意見を聴く事の大切なこと、発想が柔軟で面白かった。

#### (デメリットの意見)

\*高校生の参加がなかったことや年齢別のクラス分けがあってもよかったのではないか。

色々の意見があったようです。

今後の課題について、政策にての実現可能性に向けた枠組みづくりや参加グループ確保をすることである。

栃木市でも政策コンテストのような、自分たちの住んでいる市を市民目線・住民目線で学生・社会人達に、色々な発想や行政に対して物申すような考えの違った新たな発想の発表場、近い将来の栃木市のための企画政策ができるコンテストが開催でき事を期待しています。

それらの意見を取り上げ実行できるような柔軟な体制づくりのできる行政、市民の力・議員の力・行政の手腕で栃木市をもっと住みよい街にしたいと思いました。

平成 30 年 8 月 27 日(月)～28 日 (火)

香川県 丸亀市 高松市

小堀 良江

香川県 丸亀市

丸亀市 コミュニティ事業について

## 1・コミュニティ組織の概要

### 1. コミュニティ組織について

地域住民の自主的な活動を通して、地域の特性を生かしたまちづくりに取り組むとともに、地域内の触れ合いを深めるため、市内の各小学校区毎に(17地区)コミュニティ組織があります。

コミュニティ組織は地域にある自治会、婦人会、老人会、PTAをはじめ各種団体等により構成されており、各団体からの代議員によって総会が組織されています。

役職としては、会長、副会長、会計、書記、部長、監事、

コミュニティの代表者は、地区連合自治会の会長がほとんどですが、一部異なる。

コミュニティでは、総務、福祉、保険、防災、環境、健全育成、体育、文化等の部会を設置

広報紙発行、まつり、環境美化、生涯学習の推進、防災訓練、健康づくり、介護予防、子育て支援、等の事業を実施、しています。

拠点施設は、各地区のコミュニティセンター、島しょ部を除いて当該地区のコミュニティが指定管理者となって管理運営を行っている。



## 2. コミュニティと市の関係

コミュニティは、住民の方が自治という形で運営しており、市はコミュニティ活動に対し各種補助・協力を行っています。

実施する各種活動は自主的な活動であることから、事業内容、方法等は地域に任せており、地域の特色を活かした内容になっています。

### 1. 市からの補助金

#### ① 地区コミュニティ運営助成金

運営のための補助金、地区の人口、世帯数等をもとに積算し一括交付

平成 30 年度予算 35,570 千円 17 地区合計

#### ② コミュニティまちづくり補助金

前年度までにまちづくり計画を策定した地区が対象

地区コミュニティが自主的に策定したまちづくり計画にもとづいて実施する事業に対する補助金。補助上限額 30 万円

自治会活動促進に係わる事業費には別途 20 万円を上乗せして補助。

平成 30 年予算 7,500 千円

### 2. コミュニティセンターへの指定管理者制度の導入

コミュニティセンターの管理運営を地元コミュニティに行ってもらおうよう平成 19 年度から指定管理者制度を順次導入している。

地区コミュニティが運営することで、使用許可の迅速化等の住民サービスの向上のほか、様々なノウハウやアイデアの活用により柔軟な対応が可能となり、地域に密着した運営が図られている。

開館時間や開館日、施設使用料などについて、条例の定めるところにより指定管理者が定めることができ、利用者数の向上を図っている。

管理運営については、多くのコミュニティセンターで所長、事務員、管理人の 3 名が従事している。

平成 30 年度指定管理委託料予算 119,678 千円

### 3、地域担当職員の配置

地域担当職員制度は、丸亀の地域づくりにおいて、コミュニティと市役所の双方が補完し合い、これまで以上に良きパートナーとなって、次のステップへと進むための一つの手法として平成27年度より実施している。

はし渡しの職員として

担当職員は、まちづくり担当、防災担当、保健担当 の3担当に区分し、通常業務との兼任であたっている。

#### ① まちづくり担当 2名

まちづくりに必要な情報提供など地域活動全般に対する支援  
管理職級1名、若手職員 2～3年程度 1名

#### ② 防災担当 1名

災害時における避難所の運営、市本部との連絡調整、  
通常時における地域防災活動に 対 する支援

#### ③ 保健担当 1名

地域の成人保健や母子保健の推進

### 3. まちづくりの成果

#### 丸亀市コミュニティ協議会連合会の設立

各コミュニティにおいて、人口が減少し高齢化社会を迎え、それぞれの地域の特色を生かした地域づくりを実施していく中で、各地域のコミュニティ活動をさらに活性化させるため、各コミュニティが連携してお互いの活動を高め合うことにより、市全体の地域力向上を図ることができればと考え、丸亀市コミュニティ協議会連合会を平成27年度設立した。

## 協議会連合会の体制

### 1、理事会 2カ月に1回開催

理事 地区コミュニティ協議会会長

会議 連合会会長が招集し、総会、事業運営等について審議

### 2、プロジェクト会議 不定期に開催

連合会の運営や地域課題について協議

### 3、事務局会 2カ月に1回開催

事務局 市民活動推進課

会議 地域の事務担当者を事務局が案内し、事務調整や市の事務的周知事項を取り扱う

## 主な取組み

### 1、プロジェクト会議

当会議では、テーマに沿って班編成を行い、それぞれで協議した内容を最終的には一つの提言書として取りまとめ、これまでに2度、市及び市議会に提出している。

平成26年と平成28年

### 2、市議会との意見交換会

平成29年度より議長、副議長、及び生活環境委員の方々と地域活動に関する意見交換会を実施している。

### 3、コミュニティ・自治会研修会

それぞれのコミュニティにおいて地域独自のまちづくり計画が策定され、各地区で毎年度、計画に基づいた地域性を活かした活動が展開されている。

そこで、協議会連合会では、まちづくり大賞の制度を企画し、応募地区にプレゼンテーションと審査会を経て特に優れた取り組みを表彰することでお互いが高めあう関係づくりに取り組んでいる。

先進的な取り組みを共有することは大事。という観点。

#### 4、県外視察研修

#### 5、コミュニティ総合防災訓練

### 3. コミュニティ活動の現状と課題

近年、地域活動を担う人材の高齢化や固定化が進行しており、将来にわたり活動する地域組織の担い手確保が、どの地区においても最も重要かつ困難な課題とされている。

そして、人材不足が自治会をはじめ婦人会や子供会など、地区コミュニティを構成する各種団体の弱体化にもつながっている。

#### ① 地域と市が連携した自治会加入促進

平成30年度から、市に自治会加入推進員（臨時職員）を設置した。

#### ② 生涯学習と連動した人材育成

平成29年度から地域コーディネーター養成塾を開設した。

多くのコミュニティで、それぞれの地域の実情に応じて個性豊かな活動が展開されており、素晴らしい。

人々のふれあいや生きがいづくりに取り組むことは勿論だが、地域社会の抱える様々な問題に対応できるよう総合的なまちづくり団体として活動していることも非常に感心させられた。

## 高松市 政策コンテストについて

- 1、本市の将来を支える若者のアイデアを本市の政策に取り入れると共に、若者の地元の愛着を深め、地元への定着につなげるため政策コンテストを開催。

平成 30 年度

政策コンテスト開催

平成 31 年度

継続実施

2020 年度

過去の開催状況を踏まえ開催を検討。

シビックプライドの状勢と政策コンテストのバランスが非常に難しい。  
実行予算まで取っておいたほうが良い。

委託業務

平成 29 年度 政策コンテスト 未来高松市 2017

予算額 400 万円 受託団体 NPO 法人ドットジェイピー 東京

平成 30 年度 たかまつ政策プランコンテスト 2018

予算額 200 万円 受託団体 NPO 法人わがこと 地元

- 2、導入した経緯、理由

人口減少、少子・超高齢社会を迎え、若い世代の流出を防ぐ。

本市市民満足度調査において、18 歳～29 歳までの世代の市政への関心の高さを示す割合が、他の年代が 6 割以上だったのに比べ、5 割程度低かったため。これは他自治体でも同様と考える。

コンテストへの参加を通して、高松の未来を考え、市長になったつもり

で政策の提案を行う。

3、 苦労した点について

コンテスト開催に向けての各種調査

参加者の募集、チーム数の確保

イベントの企画運営、進捗管理

県内大学が開催するコンテストとの区別

香川大学 ビジネスパブリックコンペ

賞金 50万、10万等

4、 政策コンテストの成果について

導入したことによる効果

アンケート結果から、参加者の市政への関心・地元への愛着の醸成には、一定の成果があったと考える。

Q 高松市に対する愛着が深まりましたか？

A 深まった 32% やや深まった 52%

\* 賞金は賞状のみ

5、 今後の課題について

コンテストで提案された政策案についての実現可能性の検討

実現する際の枠組みづくり

高校生の参加が僅かであること

高松市の政策コンテストの独自性

様々な提案があったが、ジャイカ職員の提案の出産ツーリズム制度の導入については特に強く感心した。

外国人の定住者も増えてくることが想定される中、本市も参考になるのではないかと考える。

外国人を対象とした出産ツーリズム大使の創設等。

本市もビジネスプランコンテスト事業が行われており、本市の活性化に寄与し始めているとは思いますが、軌道にのるまでには至っていないと感じる。

起業側の努力、工夫、は勿論だが、その後、サポートは必要なのか？どの様

サポートが必要なのか？も含めて考えることが求められているようにも感じる

## 視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成 30年 8月27日 ~ 平成 30年 8月 28日
調査目的又は 研修会等の名称	・丸亀市「コミュニティ事業について」 ・高松市「政策コンテストについて」
場 所	・丸亀市役所 ・高松市役所
出 席 者	松本喜一、関口孫一郎、氏家晃
下記のとおり報告いたします。 平成 30年 8月 31日 栃木市議会議長 大阿久岩人 様 会派名 栃木未来 代 表 氏家晃 報告者 氏家晃	

### 報告事項

#### 「丸亀市コミュニティ事業」

##### 1. コミュニティ組織の概要

###### (1) コミュニティ組織について

地域住民の自主的な活動を通して、地域の特性を生かしたまちづくりに取り組むとともに、地域内のふれあいを深めるため、市内の各小学校区ごと（17地区）にコミュニティ組織がある。

拠点施設は、各地区のコミュニティセンターである。

## (2) コミュニティと市の関係

### ①市からの補助金

- ・地区コミュニティ運営補助金
- ・コミュニティまちづくり補助金

### ②コミュニティセンターへの指定管理者制度の導入

### ③地域担当職員の配置

まちづくり担当・防災担当・保健担当

## 2. まちづくりの成果

### 「丸亀市コミュニティ協議会連合会の設立」

#### (1) 協議会連合会の体制

- ①理事会（2か月に1回開催）
- ②プロジェクト会議（不定期に開催）
- ③事務局会（2か月に1回開催）

#### (2) 主な取り組み

##### ①プロジェクト会議

テーマに沿って班編成を行い、それぞれで協議した内容を最終的にはひとつの「提言書」として取りまとめ、これまでに2度、市及び市議会に提出した。

##### ②市議会との意見交換会

##### ③コミュニティ・自治会長研修会

##### ④県外視察研修

##### ⑤コミュニティ総合防災訓練



### 3. コミュニティ活動の現状と課題

①地域と市が連携した自治会加入促進

②生涯学習と連動した人材育成

《所 感》

丸亀市同様、本市においても地域活動を担う人材の高齢化や固定化が進行しており、将来にわたり活動する地域組織の担い手確保が、どの地域においても最も重要かつ困難な課題となっている。

そして、この人材不足が自治会をはじめ女性会や子ども会等、地域コミュニティを構成する各種団体の弱体化にもつながっているものとする。

丸亀市では、市の職員も加わり自治会加入促進を図っている。本市も同様の取り組みをしてもよいのではないかと考える。

また、コミュニティと市議会との意見交換会にも興味をもった。本市議会もより良い地域社会を築いていくため、市民の意見により耳を傾けるためにも是非導入するべきであるとする。

## 「高松市政策コンテスト」

### (1) 概要

市の将来を支える若者のアイデアを政策に取り入れるとともに、若者の地元の愛着を深め、地元への定着につなげるために政策コンテストを開催する。

### (2) 導入の経緯

人口減少、少子高齢化社会を迎え、若い世代の流出を防ぐ

### (3) 政策コンテストの成果について

アンケート結果から、参加者の市政への関心・地元への愛着の醸成には一定の成果があった。

### (4) 今後の課題について

- ・コンテストで提案された政策案についての実現可能性の検討及び実現する際の枠組み作り。
- ・中学生や大学生の参加はあるが、高校生の参加が少ないこと
- ・高松市の政策コンテストとしての独自性

## 《所 感》

政策コンテストの導入の経緯が、人口減少・少子高齢化対策、若者世代の流出防止とのことであったが、置かれている状況は本市も同じである。

本市においても、子育て支援や移住定住促進のための様々な施策を講じて

いる。こういったことの成果が「住みたい田舎ベストランキング」において、様々な世代において上位にランクされる要因であることは間違いない。

しかし、現状に甘んじることなく新たな施策も講じなければならないと考える。大川新市長の給食費無料化の公約も、ぜひ実現させていただきたいと考える。

人口減少・少子高齢化時代の今こそ、市民・行政・議会が一体となってこの課題に取り組む機運を醸成し、これから予測される困難に立ち向かうべきであるとする。

1日目：平成30年8月27日（月）

香川県丸亀市「コミュニティ事業について」

コミュニティ組織は、市内小学校区17地区にあり、総務、福祉、保健、防災、環境健全、体育文化等の部会がある。

補助金としては、市から地域の人口、世帯数に応じて、地区コミュニティー運営助成金として、一括交付。運営管理は多くのコミュニティーセンターで~~所長~~事務員、管理人の3人体制でまちづくり担当、防災担当、保健担当に通常業務と兼務している。また、平成27年より、協議会連合会を設立。

平成29年度より、議長、副議長、生活環境委員との活動に対する意見交換会を実施、また、平成27年度より毎年3月11日に市内全域コミュニティー及び自主防災会との合同防災訓練を実施している。課題としては、地域活動と人材の確保が各地域とも課題となっている。

栃木市においても、地域活動が減少し、住民同士の交流も、希薄化している。個人主義が進行し、集団活動が減少する傾向になってきている自治会あるいは、学区単位の活動を活性化するためには、行政の後押しが必要と考える。

2日目：平成30年8月28日（火）

香川県高松市「政策コンテスト未来高松市2017年」について

高松市では、市の未来を担う若者のアイデアを市の政策に取り入れると共に、若者の地元に対して愛着心を植え付け、定住促進につなげるための「政策コンテスト」を実施している。

この「政策コンテスト」を導入した経緯については、人口減少・少子高齢社会を迎え、若者世代流出を防ぐに当たり、18歳から29歳までの若者世代の市政への関心度が50%程度と低いことから、このコンテストへの参加を通じ、市の将来について考え、市長に就任したつもりで政策の提案を行い、地元への理解を深め、若者定着、定住を促進するためとしている。

・参加者の意見

社会のため、政策を考え発表できたことの楽しさや、難しさや緊張感を得られ、参加してよかった。

・市民からの意見

若者の意見を聞くことの大切さ、また、若者らしい発想の柔軟性が感じられた。

・マイナスの意見

高校生の参加がなかった。また、年齢別のクラス分けがあっても良かったのではないかと、いくつかの意見が出た。

・今後の課題

参加グループの確保や、コンテストで発表された政策での実現性に向けた枠組み作りが課題とされた。


栃木市においても、旧年より若者起業家のためビジネスコンテストや、高校生蔵部によるまちづくりプランの発表など、若者の定住・定着のためのいくつかの施策が実施されている。今後も若者定住促進につながるような施策を、議会から提案できるよう議員力向上に努め、若者の住みよいまちづくりに努めて行きたい。

別記様式第2号 (第3条関係)

政務活動費実績報告書

金額 75,100 円

平成31年3月31日

会派代表者氏名 氏家 晃 

支出項目	資料購入費
内 訳	<p>◆下野新聞 H30.5月～31.2月@3,035×10ヶ月=30,350円 下野新聞 H31.3月 @3,350×1ヶ月=3,350円 合計 33,700円 (氏家)</p> <p>◆下野新聞 H30.5月～31.2月@3,035×10ヶ月=30,350円 下野新聞 H31.3月 @3,350×1ヶ月=3,350円 合計 33,700円 (関口)</p> <p>◆全国農業新聞 H31.5月～31.3月@700×11ヶ月=7,700円 7,700円 (松本)</p>
事 由	調査研究のため
債 権 者 住所・氏名	<ul style="list-style-type: none"><li>・(株)マイニチ 栃木市平柳町3-10-20</li><li>・(有)黒川 黒川新聞店 栃木市藤岡町藤岡1410</li><li>・栃木市農業委員会 栃木市万町9-25</li></ul>

# 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
-------	------	-----	-------


①読売新聞@3,093×8ヶ月=24,744円  
 読売新聞@3,400×3ヶ月=10,200円 合計 34,944円

**領 収 書 (再発行)** 平成 34年 3月 28日

氏 家 晃 様


税込金額	目	千	百	十	円
	4		9	4	4

但し 読売新聞 30/5 ~ 31/3月分  
 上記の金額正に領収致しました



**北関東新聞販売株式会社**  
 読売センター 栃木北部

〒328-0075 栃木市箱森町25番54号  
 TEL 0282(23)8666  
 FAX 0282(24)6546

取扱者印  


②下野新聞@3,035×10ヶ月=30,350円  
 下野新聞@3,350×1ヶ月=3,350円 合計 33,700円

## 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

氏 家 晃 様

34. 3. 29 日

★ ￥33,700

但し 下野新聞購読料 30/5 ~ 31/3月分

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒328-0012 栃木県栃木市平柳町3-10-20

株式会社マイニチ

代表取締役 藤野信治

TEL 0282-29-5551 FAX 0282-29-5553

コクヨ ウケ-78

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

(様式第5号)

## 領収書添付票

会 派 名	科 目
栃木未来	資料購入費
①読売新聞@3,093×8ヶ月=24,744円	
読売新聞@3,400×3ヶ月=10,200円 <u>合計 34,944円</u>	

# 新聞購読料 領収済証明書

関口 孫一郎 様

読売新聞購読料として平成30年5月～平成31年3月分迄、お支払い  
いただいております事を証明します。

読売新聞 購読料 H30年12月迄 1ヶ月 3,093円

3,093円×8ヶ月 計 24,744円

読売新聞 購読料 H31年1月～ 1ヶ月 3,400円

3,400円×3ヶ月 計 10,200円

合計金額 34,944円

平成31年3月28日

栃木県栃木市藤岡町藤岡 2605-1

読売センター藤岡 所長

TEL : 0282-62-2408

FAX : 0282-62-3416



# 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
<p>②下野新聞@3,035×10ヶ月=30,350円          下野新聞@3,350×1ヶ月= 3,350円 <u>合計 33,700円</u></p>			

領 収 証 関口 孫一郎 様 No. \_\_\_\_\_

★ ￥ 33,700

内 訳	但下野新聞 30年5月～31年3月分迄	収入印紙
現金	(30年5月～31年2月分 ¥30,350・3月分 ¥3,350)	
小切手	31年 3月29日 上記正に領収いたしました	
手形		
消費税額等(%)		

栃木県栃木市藤岡町藤岡14-11  
 有限会社 黒川 勝  
 代表取締役 黒川 勝  
 TEL.0282-62-2237

コクヨ ウケ-98

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
全国農業新聞 @700×11ヶ月=7,700円 (松本) 平成30年5月～平成31年3月分			

## 領 収 書

(栃木市大宮町 1618-1)

松本 喜一 様

金 4,200 円

ただし、全国農業新聞購読料として、上記の金額正に領収しました。

(平成30年4月分～平成30年9月分@700円×6ヶ月分)

平成30年10月31日

栃木市農業委員会

会長 大橋 重

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
全国農業新聞 @700×11ヶ月=7,700円 (松本)			
平成30年5月～平成31年3月分			

## 領 収 書

(栃木市大宮町 1618-1)

松本 喜一 様

金 4,200 円

ただし、全国農業新聞購読料として、上記の金額正に領収しました。

(平成30年10月分～平成31年3月分@700円×6ヶ月分)

平成 31 年 3 月 29 日

栃木市農業委員会

会 長 大 橋 重

ASA 朝日新聞サービスセンター 区	読者番号	領 収 証	
松本 喜一		様 20年5月分～ 31年3月分	
銘 柄	部 数	金 額	合 計 金 額
下野新聞	1	33700	33700 円
値引き		円	上記金額正に領収致しました。 領収日 31年3月29日
お知らせ	ASA 栃木中部 栃木市川原田町138-4 TEL 0282-22-2456		

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

政務活動費実績報告書

金額 52,848 円

平成31年3月29日

会派代表者氏名 氏家 晃

支出項目	その他の経費
内 訳	<p>①パソコンのインターネット利用料 (H30.5月～H31.3月分)</p> <p>氏家 35,519円×1/6=5,919円                  松本 35,519円×1/6=5,919円                  関口 35,519円×1/6=5,919円                  小堀 47,399円×1/6=7,899円</p> <p style="text-align: right;">計 25,656円</p> <p>②タブレット端末通信料 (H30.5月～H31.3月分)                  (5月分285円、6月分612円、7月分461円                  8月分～31.3月分680円)                  1人6,798円×4人=27,192円</p>
事 由	調査研究活動のため
債権者 住所・氏名	<p>① ケーブルテレビ㈱                  栃木市樋ノ口町43-5                  代表取締役 高田光浩</p> <p>② 栃木市万町9-25                  栃木市長 大川秀子</p>

(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	科目
栃木未来	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当	
氏家 H30.5月～H31.3月分 35,519円×1/6 = <u>5,919円</u>	

## 領 収 証

氏家 晃 様

金額 ¥35,519

但 平成30年5月～平成31年3月  
インターネット接続料として

平成31年3月11日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	科目	その他の経費
栃木未来		
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当		
松本 H30.5月~H31.3月分 35,519円×1/6 = <u>5,919円</u>		

## 領 収 証

松 本 喜 一 様

金額 ¥35,519

但 平成30年5月~平成31年3月  
インターネット接続料として

平成31年3月11日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	科目	その他の経費
栃木未来		
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当		
関口 H30.5月~H31.3月分 35,519円×1/6 = <u>5,919円</u>		

領 収 証

関口 孫一郎 様

金額 ¥35,519

但 平成30年5月~平成31年3月  
インターネット接続料として

平成31年3月11日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	科 目	その他の経費
栃木未来		
自宅用パソコンのインターネット利用料, 1人 1/6 充当		
小堀 H30.5月~H31.3月分 47,399円×1/6 = <u>7,899円</u>		

領 収 証

小堀 良江 様

金額 ¥47,399

但 平成30年5月~平成31年3月  
インターネット接続料として

平成31年3月11日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX0282-25-1812







(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
タブレット端末通信料 5月分 285円(@680×13日/31日) 6月分 612円(@680×27日/30日) 7月分 461円(@680×21日/31日) 8月分～H31. 3月分 (@680×8ヶ月=5,440円) <div style="text-align: right;">合計 6,798円</div>			



### 納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700041910-00-00
納付者	栃木市都賀町深沢460 氏家 晃 様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成30年5月～平成31年3月分 栃木未来	
納付金額	6,798円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
収納済印 	

65000210630000



### 納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700041911-00-00
納付者	栃木市藤岡町藤岡5776-1 関口孫一郎 様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成30年5月～平成31年3月分 栃木未来	
納付金額	6,798円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
収納済印 	

65000210630000





(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	科目	その他の経費
栃木未来		
タブレット端末通信料 5月分 285円(@680×13日/31日) 6月分 612円(@680×27日/30日) 7月分 461円(@680×21日/31日) 8月分~H31.3月分 (@680×8ヶ月=5,440円) 合計 6,798円		

### 納入通知書兼領収書



平成30年度	通知書番号 6700041912-00-00
納付者	栃木市大宮町1618-1 松本喜一様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成30年5月~平成31年3月分 栃木未来	
納付金額	6,798円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	

65000210630000



A 4 3 0 6 7 0 0 0 4 1 9 1 2 0 0 0 0 A

### 納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700041913-00-00
納付者	栃木市吹上町1389-3 小堀良江様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成30年5月~平成31年3月分 栃木未来	
納付金額	6,798円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	

65000210630000



A 4 3 0 6 7 0 0 0 4 1 9 1 3 0 0 0 0 A

政務活動費実績報告書

金額 18,936 円

平成31年3月29日

会派代表者氏名 氏家 晃

支出項目	その他の経費
内 訳	①インク 4,790円(関口) ②コピー用紙等 2,156円(関口) ③コピー用紙等 5,071円(松本) ④インク 2,828円(氏家) ⑤インク 4,091円(関口) <p style="text-align: right;">合計 18,936 円</p>
事 由	調査研究活動のため
債 権 者 住所・氏名	①・⑤ ケーズデンキ栃木大平店 栃木市大平町下皆川12街区 ② カインズホーム栃木店 栃木市大平町下皆川700 ③ カンセキ栃木店 栃木市平柳町2-23-9 ④ コジマビックカメラ栃木店 栃木市箱森町41-3

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
-------	------	-----	--------

①

新製品が安い  
**KS ケースデンキ**

お買上げ明細

2018年 7月17日(火) 12時54分

【お名前】

株式会社モリ信

関口 孫一郎 様

会員番号

＜明細＞

1 インクカートリッジ キヤノン 4960999273396 BC-90 5%値引対象	1点	¥2,287	・ 持帰
2 インクカートリッジ キヤノン 4960999273426 BC-71 5%値引対象	1点	¥2,503	・ 持帰

2点/合計 ¥4,790  
(内消費税等 ¥354)

[0111212-011100490-2310004922207]

領収証

2018年 7月17日(火) 12時54分

関口 孫一郎 様

金額 ¥4,790  
(内消費税等 ¥354)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞

現金 ¥4,790  
(内消費税等 ¥354)

現金お預かり ¥5,000  
お釣り ¥210

ケースデンキ栃木大平店  
電話番号 0282-45-2001  
販売担当者

店コード 2200001112124  
売上伝票番号 2310004922207

②

関口



大平店 Tel.0282-45-1777

＜領 収 書＞

カインズお買上商品を交換・返品の際はレシートを必ずお持ちください。ご了承ください。

2018年11月26日(月) 17:29

081 ワット A4S BL	¥378
081 バイプファイル	¥1,280
081 コピー用紙	¥498

3点/小 計 ¥2,156  
内税対象 ¥2,156  
内消費税等 8% ¥159  
合 計 ¥2,156  
現金 ¥5,200  
お釣り ¥3,044

カインズカードがさらに使いやすくなったポイントが100ポイントからご利用頂けるようになりました。ただいま新規カード会員募集中!



担当: 0766  
レシートNo: 005 5500

関口 孫一郎

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
-------	------	-----	--------

③

鉛筆 375円  
 黒ボールペン 181円  
 コピー用紙 2,192円  
 コピー用紙 1,335円  
 クリアホルダー 591円  
 リングファイル 397円  
 合計 5,071円  
 (政務活動費 申請分)

お買上票  
**カンセキ**  
 毎度ありがとうございます  
 栃木店 ☎0282-27-8000

本日は、ご来店頂きまして  
 誠にありがとうございます。  
 スマイルカード会員募集中  
 毎週土曜・日曜日は2倍ポイント

2019年02月01日(金) No.0002

No036

- 4542635000421 JAN  
祝多当 御見舞い 10枚 ¥105
- 4560323380891 JAN  
仏 略式多当 御霊前 ¥51
- 4901991001044 JAN  
○ トンボ 鉛筆 #8900 ¥375
- 4902506145727 JAN  
修正液 ¥451
- 4901681568703 JAN  
筆サイン ¥138
- 4901991900859 JAN  
鉛筆モノRバラ 31 x 単54 ¥162
- 49177015 JAN  
モノ消しゴムPE04 ¥68
- 4902506141088 JAN  
べんてる筆 ¥398
- 4902506254733 JAN  
○ ノック式エナージェルO. 5黒 ¥181
- 4901470151826 JAN  
○ コピー用紙 インダホホワイト ¥2,192
- 4901470151840 JAN  
○ コピー用紙 インダホホワイト ¥1,335
- 4901480007595 JAN  
コクヨ. 方眼紙 A4 ¥397
- 4971660024643 JAN  
○ シンプリースクリアーホルダー ¥591
- 4903419176006 JAN  
○ D型リングファイルA4S 2 ¥397

合計 ¥6,841  
 (内税 ¥506)

お預り ¥7,000  
 お釣り ¥159  
 (消費税等 ¥506)

\*\*\*\*\* スマイル\*イント \*\*\*\*\*  
 前回ポイント 269点  
 今回取引ポイント 63点  
 総\*イント 332点  
 \*\*\*\*\*

2019年02月01日(金)

領 収 証

松本喜一様

¥6,841-

但し、お品代として (消費税等

506円を含みます)

担当 担当者

0002-5386-7004  
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
-------	------	-----	--------

④

領 収 証



コジマ×ビックカメラ 栃木店  
電話番号 0282-24-4001

氏家 亮 様

¥2,828-

(内、消費税等 ¥209)

お品物 ( ) 代として  
上記正に領収致しました。

「コジマ×ビックカメラ」ますます便利に！  
その1 ポイント交換でお得にお買い物！  
その2 どちらのお店でも修理を承ります！

2019/03/04/14:40 レジNo535/0103  
取引No1064 販売員

4549292033281	BC1371XLC	
Jcカ	¥1,310	¥1,414
P_1=1,414		
4549292033311	BC1371XLM	
Jcカ	¥1,310	¥1,414
P_1=1,414		
<b>合計</b>		<b>¥2,828</b>
(内、消費税等	¥209)	
点数	2	

<b>お支払い</b>	<b>¥2,828</b>
現金	¥3,000
釣銭	¥172

⑤

新製品が安い  
**KS ケーズデンキ**

お買上げ明細  
2019年 3月25日(月) 14時 8分

【お名前】  
姓「ケチ」名「仔助」  
関口 孫一郎 様  
会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ キヤノン 4960999273396 BC-90 10%値引対象	1点	¥2,167	・ 持帰
2 ●インクカートリッジ キヤノン 4960999273426 BC-71 10%値引対象	1点	¥1,924	・ 持帰
	2点/合計	¥4,091	
	(内消費税等	¥303)	

[0111212-011156220-2310005972140]

領 収 証  
2019年 3月25日(月) 14時 8分

関口 孫一郎 様  
**金額** ¥4,091  
(内消費税等 ¥303)  
但し、お品代として  
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥4,091
(内消費税等	¥303)
現金お預かり	¥4,100
お釣り	¥9

ケーズデンキ栃木大平店  
電話番号 0282-45-2001  
販売担当者

店コード 2200001112124  
売上伝票番号 2310005972140

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
新規登録でクーポンプレゼント中！  
【実施期間：2019年3月31日まで】

